

形成外科

眼瞼下垂は治療できます

まぶたが重く垂れ下がっている・・・ まぶたの皮膚がたるんでいる・・・

これらは、主に加齢が原因となる**眼瞼下垂**という状態です。

この状態では視野が狭く、暗くなり、見えづらいことにより転倒などのリスクがあります。加齢性変化ということで緩徐に症状が進行することが多く、本人は自覚されていないこともしばしばです。

しかしこれは「見る」という基本的機能を障害する立派な病気です。

治療は主に手術になりますが、緩んだ筋肉（眼瞼挙筋）の引き締め、もしくはたるんだ皮膚の切除で、症状は改善します。

また、顔の表情が明るく、若返ることにもなります。

局所麻酔による手術ですので、身体への負担はさほどありません。

治療は基本的に入院で行いますが、外来手術の相談にも応じます。

その他手術に関する詳細は、診察医にお気軽にお尋ねください。

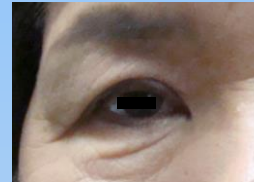
保険適応です

<余剰皮膚切除術>

術前



術後



<挙筋前転術>

術前



術後



お問い合わせ：

兵庫県立尼崎総合医療センター **形成外科**